

# 「うんこドリル」キャラクターと連携した救急分野の広報

## 救急企画室

### 1. 「うんこドリル」キャラクターとの連携

平成30年中の救急出動件数は、約661万件を超え過去最多となっており、救急車の適正利用は重要な課題です。

救急安心センター事業（#7119）は、「すぐに病院に行った方がよいか」、「救急車を呼ぶべきか」に迷った際に専門家が相談に応じる電話相談窓口であり、救急車の適時・適正利用に有効です。既に全国16地域（国民カバー率43.9%）で実施されていますが、更なる普及と認知度向上が求められます。

また、救急需要が高まる中、救急車が到着するまでに、居合わせた人が応急処置を行うことの重要性が認識されており、一層の普及・啓発が求められます。

そこで消防庁では、株式会社 文響社の協力のもと、子供たちに訴求力の高い「うんこドリル」と連携して、救急安心センター事業（#7119）の認知度向上や応急手当の普及促進など目的に、「救急」をテーマにした広報を始めました。



### 2. うんこドリルとは

うんこドリルとは、株式会社文響社が出版する、全ての例文に「うんこ」を使った学習ドリルです。漢字ドリルや未就学児向けドリル等、様々なラインナップでシリーズ累計520万部発行の大ヒットとなっています。また、防災、交通安全、健康など生活する上で重要なことを楽しく学べるコンテンツも提供しています。



### 3. 消防庁ホームページ内特設サイト

#### 『うんこドリルと消防庁が緊急コラボ!』について

令和元年11月8日、消防庁ホームページ内に特設サイトを開設し、コラボ第一弾として、救急安心センター事業（#7119）の利用を呼びかける広報イラストを公開しました。

続いて公開した第二弾（12月19日公開）では、応急手当をテーマにしたクイズ形式のイラストを掲載しています。クイズを通して応急手当の手順を学び、解説ページではうんこ先生が大切なポイントを教えてくれます。

今後も、救急安心センター事業（#7119）や応急手当を題材にしたイラストや動画等を公開し、楽しく「救急」について学べるよう、定期的にコンテンツを追加していくことを予定しています。

消防本部における広報媒体にも本コンテンツをご利用頂けますので、ぜひご活用ください。（詳しくは特設サイト内の利用規約を参照ください。）

《うんこドリルと消防庁が緊急コラボ!》

<https://www.fdma.go.jp/publication/portal/post.html>

※総務省消防庁ホームページのトップ画面からもアクセスできます。



問合わせ先

消防庁救急企画室  
TEL: 03-5253-7529